

医療

kenko@asahi.com

水曜掲載

オンライン診療 正しく活用

患者がインターネットなどを通じて医師の診察を受けるオンライン診療。新型コロナウイルスの感染拡大を受け、厚生労働省は4月、初診からのオンライン受診を、感染が収束するまでの「時限措置」として認めた。ただ対応が難しい病気もあり、通常の診療と組み合わせ、治療の質を落とさないことが大切だ。

適さぬ症例も 医師が可否判断

「どうですか調子はどうですか？」
「変わりはないです」
8月下旬、高脂血症の治療を続ける東京都内の男性(70)は、こまごめ内科・循環器内科クリニック(東京都北区)の西城由之院長によるオンライン診療を受けた。西城さんは、診察室のノートパソコン、男性は自宅でタブレットを使った。男性は10年以上、自宅近くの病院を受診し、薬で治療を続けてきた。だが、新型コロナウイルスに感染するのを恐れ、オンライン診療ができるかどうかを探した。5月に初めてこのクリニックを受診。4回目となるこの日は、診察を受けて、いつもと同じ血液中のコレステロールの値を下げる薬などを処方してもらった。「話しやすく、便利で助かっている」と男性はいう。

「対面」と併用 効果的

総合診療医や家庭医らが参加する日本プライマリ・ケア連合学会はオンライン診療に適していない症状として、重度や急性発症の腹痛や息苦しさ、胸痛、アレルギー反応などをあげている。緊急性が高く、治療が必要になる可能性が高いためだ。

外房こともクリニック(千葉県いすみ市)の黒木春郎院長は「初めての患者のオンライン診療は、患者の状態がわかっているため、とくに慎重にならないといけない」と指摘する。一方、患者にとっては医療機関を受診しやすい、医師にとっては画面を通して患者のふだんの生活の状況がわかる、などの利点もあるという。

9月からは、時限措置とは別に、薬剤師による服薬指導も、全国的にオンラインでできるようになった。これまでは福岡市など国家戦略特区に限り認められていた。ただし、吸入薬や自己注射薬などは、正しく使うために対面での説明が重要だ。日本薬剤師会の田尻泰典副会長は、服薬指導は対面が基本と指摘。「薬を理

「胸が痛いなど、症状から明らかに検査が必要だと判断できる患者にオンライン診療をしている。」「血液や血圧の検査データに加え、対面で聴診などをするので、新たな病気が見つかる可能性もある。新しい薬を処方した後も、副作用が出ていないか確認するためにも対面での診察が必要になるという。」「厚生労働省は8月、オンラインに電話も加えた時限的な病で症状が安定し、重症でない判断できる患者にオンライン診療をしている。

「遠隔診療」に対応する医療機関の施設数などを公表した。4月下旬で1万812施設、5月末には1万5226施設と増加。その後は大きく増えていない。

オンライン診療の主な流れと特徴

- 1 医療機関のウェブサイトや電話でオンライン診療ができるか確認
- 2 パソコンやスマホを通じて医師の診察を受ける
- 3 医師が出した処方箋を指定した薬局にファクス
- 4 薬局で服薬指導(オンラインや電話の場合も)
- 5 薬局で薬を受け取り(自宅に配送される場合も)

- 特徴
- ・ コロナ禍でも感染の不安なく受診できる
 - ・ 医療機関への移動や診察待ちの時間が不要
 - ・ オンラインに適さない病気がある
 - ・ パソコンやスマホに慣れていないと利用しにくい

筋ジスの一つで患者登録を開始

筋力が低下する難病「筋ジストロフィー」の一つ、「顔面肩甲上腕型筋ジストロフィー」の患者登録を、国立精神・神経医療研究センター(東京都小平市)などが9月から始めた。患者登録によって、治療薬の治験がスムーズに進む可能性がある。

「顔面肩甲上腕型」治療薬開発に期待

と病気に気付かない人もいる。大阪刀根山医療センター(大阪府豊中市)脳神経内科の松村剛医師によると、患者登録がないと国内の患者に関する基礎的な情報がなく、今後、治療薬の開発共同治験に参加できなくなる可能性もある。松村さんは「患者登録は病気の全体像が明らかになるだけでなく、受診を促す契機にもなり、健康管理が改善することもある」と話す。

診断された東京都の鈴木直征さん(38)は、杖なしで歩けるが疲れやすくなってきた。「登録する患者が増え、治療薬の開発や研究を少しでも前に進めてほしい」と話す。神経難病の治療薬は、2017年に脊髄性筋萎縮症、今年春にはデュシェンヌ型筋ジストロフィーの治療薬が国内承認され、期待は年々高まっている。神経・筋疾患の患者登録をまとめているサイト「Remud」(http://www.remudy.jp/index.html)に登録の手順が書かれている。(後藤一也)

JAPAN-EUROPE CLASSICS FESTIVAL with バルカン特別交響楽団 World Peaceful Concert From JAPAN 平和を祈念する音楽家たちが結集 (9/10) ミューザ川崎シンフォニーホール

タケカワユキヒデ 岩崎宏美 大黒摩季 幸田浩子 指揮: 柳澤寿男 管弦楽: バルカン特別交響楽団

岩崎宏美:「聖母たちのララバイ」他/大黒摩季:「ら・ら・ら」他
タケカワユキヒデ:「銀河鉄道999」他
幸田浩子: グノー: 歌劇「ロメオとジュリエット」～私は夢に生きたい 他

PIA LIVE STREAM 配信視聴チケット発売中
チケット購入先 <https://w.pia.jp/t/balkan-pls/>
■ 視聴可能期間: 9/25(金) 10:00~10/1(木) 23:59
■ 料金: 視聴チケット 1,500円(税込) ※ご購入は一人様1枚まで

主催: バルカン特別交響楽団 FESTIVAL2020 実行委員会(朝日新聞社、ほか) 他